

2021年度事業報告書

2021年4月1日から 2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 その人を中心とした認知症ケアを考える会

1 事業の成果

- 1) 研修事業については、一昨年2月下旬より、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、対面での研修会開催が難しく、2021年度も、Zoom（オンライン会議システム）を用いて、研修会や公開講座などのイベントを年6回開催した。一部、秋の感染減少期には葛飾区、福井市、豊島区から依頼を受け、感染防止に配慮しつつ、対面にて研修を実施した。
 - ・参加者からの要望により、当日参加できない人の為に、講師の了解を得られた場合には、後日視聴も選択できるように取り組んできた。
 - ・公開講座では、当事者の渡邊康平氏夫妻をお招きしていたが、ご本人の体調不良により、一度延期し、回復後に再度日程を調整し、12月に開催を実現し、多くの方々に参加頂いた。
 - ・VIPS第2版出版記念セミナーの参加者を中心に、VIPSを底流としながら、参加者それぞれの立場でパーソン・センタード・ケアについて話し合える意見交換、交流の場として、Café VIPSを3月よりスタートした。
 - ・オンライン開催については、スタッフのスキル向上に努める一方、募集時や返信メールに注意事項等を明記し、参加者にも、円滑に実施するために協力を求めた。地域を越えて、交流し意見交換できることを大きな利点であり、今後も有効に活用できるよう、工夫や検討を続けたい。
- 2) 健康事業では、昨年度も、国立市の居場所づくり事業ひらや照らすにおけるメモリーカフェを月1回開催した。感染防止を優先し、人数を限定し、Zoomも併用しつつ、年間11回実施した。市民の方々だけでなく、近隣の専門学校や大学の学生も参加が増え、多世代交流の場として今後も継続が望まれている。認知機能の低下のみられる参加者も1名参加頂いている。
- 3) DCM支援事業は、JPDネットワーク沖縄九州ブロックフォローアップ講座に講師として協力させて頂いた。
- 4) 調査研究事業では、“VIPSですすめるパーソン・センタード・ケア第2版”の翻訳に取り組み、2021年9月に発行となった。12月に出版記念セミナーを開催した。
- 5) 交流事業では、ニュースレター発行（今年度はイベントが広範囲集中し、年1回）、ホームページに年間約20回、活動案内や活動報告、実践報告、関連情報等を投稿、発信した。
- 6) 管理面では、5年間の認定期間中の寄附者数が累計457件で、認定更新に必要なパブリック・サポート・テストの基準に達しなかったため、認定期間は2022年2月5日で終了となった。また、一時給付金を申請、給付を受け、事業継続に役立てたが、依然として研修開催や講師依頼の減少傾向が続いている。現状に見合った、持続可能な運営を目指して、正会員の年会費を見直し、経費削減に努めつつ、今後も運営に努力したい。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円) (千円)
1) 認知症ケアに関わる様々な専門職による、その人を中心とした認知症ケアに関する研究会・学習会事業	1. 特別講演会 ブラン野口純代氏 2. 公開講座 公開講座：渡邊康平氏夫妻 3. オンラインセミナー・どい 大田友子氏 仲本しのぶ氏、 水野裕氏、中川経子氏、 藤本直規氏、當山房子氏 4. 講師派遣 豊島区、瑞穂町、妙高市、 調布市、葛飾区 JPD ネットワーク 5. Café VIPS	5月 12月 12月、12月 2月、3月 10月、11月 12月、1月、 3月 3月	Zoom (オンライン 会議システム) によるオンライン 開催 " " 瑞穂町、豊島区、 葛飾区、妙高市 調布市、都城市	のべ 50名	東京都ほか各地 の認知症ケアに 関わる専門職、 家族ら約 500名	504
2) 健康増進事業	1. くにたちひらや照らす ～メモリーカフェ開催協力 2. オンライン回想ワークショップ 試行	4月～1月 3月 8月	国立市 国立市	のべ 25名	地域住民、高齢 者のべ約 110名	19
3) 認知症ケア マッピング 支援事業	1. DCM 地区活動支援 JPD ネットワーク 沖縄九州 ブロックフォローアップ研修	3月	オンライン開催	1名	認知症ケア事業 者約 90名	0
4) 認知症ケア の質を向上させ るための調査・ 研究事業	1. VIPS ですすめるパーソン・ センタード・ケア第 2 版翻 訳発行	4月～9月	国立市、オンライ ン会議	のべ 40名	認知症ケアに関 わる専門職・一 般市民	8
5) 情報提供お よび交流事業	1. ホームページにて情報提供。 2. ニュースレター発行	随時 4月	国立市ほか	のべ 20名	ケア専門職ほか 一般市民 会員のべ 250名	0